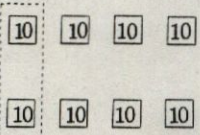
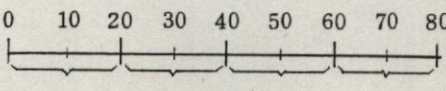
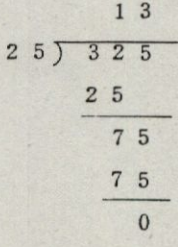


V 本題材の構成

<p>1/8 問題</p>	<p>小林さんは、80枚のおり紙を20枚ずつのたばにしています。何たばできるでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> どんな式になるかな <ul style="list-style-type: none"> $80 \div 20$ $20 \times \square = 80$ $80 - 20 - \dots = 0$ <p>課題 (何十) ÷ (何十) の計算のし方を考えよう。</p> <p>  </p> <p>  </p> <p> $20 \times 1 = 20$ $20 \times 2 = 40$ $20 \times 4 = 80$ </p> <p>10をもとにすると $8 \div 2$ とみれる $8 \div 2 = 4$ </p>
<p>2/8 問題</p>	<p>72cmのひもを24cmずつ切ります。24cmのひもは何本とれるでしょう。</p> <p>課題 (2位数) ÷ (2位数) の筆算のし方を考えよう。</p>
<p>3/8 <目標> 4/8 理解</p>	<p>(2位数) ÷ (2位数) の計算の (仮商修正あり) あまりのある計算の理解</p> <p>※ VI参照</p>

<p>5/8 問題</p>	<p>1個25円のキン肉マン消しゴムを何個か買って325円のお金をはらいました。消しゴムは、何個買ったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今までの計算と、どこが違うだろう。 <ul style="list-style-type: none"> $325 \div 25$ $(3けた) \div (2けた)$ 商が十の位にたつ <p>課題 (3位数) ÷ (2位数) の計算のし方 (筆算) を見つけよう。</p>
<p>課題</p>	<p>  </p> <ul style="list-style-type: none"> 商が十の位にたつ。上から2けたでくらべる。 $32 \div 25$ をする $3 \div 2 = 1$ 25×1 は 25×10 のこと $325 - 250 = 75$ $75 \div 25$ をする。 <p>(たてる → かける → ひく → おろすのくりかえし)</p>
<p>6/8 問題</p>	<p>お金を175円はらいました。それでは、何個買ったことになるかな。</p>

課題	<ul style="list-style-type: none"> • $175 \div 25$ • 同じく (3けた) \div (2けた) • でも商が一の位にたつ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>(3位数) \div (2位数) で、商が1位数になる計算をしよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> • $17 < 25$ だから 一の位にたつ • $170 \div 20 \rightarrow 17 \div 2 = 8 \dots 1$ <div style="margin-left: 40px;"> $\begin{array}{r} 8 \qquad 7 \\ 25 \overline{) 175} \text{ 修正 } 25 \overline{) 175} \\ \underline{200} \qquad \qquad \underline{175} \\ \qquad \qquad \qquad \qquad \qquad 0 \end{array}$ </div>
7/8 問題	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>じゃがいもを 5922Kg 収かくしました。これを 47Kg ずつ袋に入れて出荷します。何袋できますか。</p> </div>
課題	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(4位数) \div (2位数) の計算を、今までのわり算のし方をもとにして計算しよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> • $5922 \div 47$ になる。 • 商は、$47 < 59$ だから、百の

<見くらべよう> 商が1位数から2位数のわかれ目を!

$$\begin{array}{r} 7 \\ 25 \overline{) 175} \rightarrow 25 \overline{) 200} \rightarrow \\ 25 \overline{) 225} \quad 25 \overline{) 250} \rightarrow \\ 25 \overline{) 275} \rightarrow 25 \overline{) 300} \rightarrow \\ \qquad \qquad \qquad \underline{13} \\ 25 \overline{) 325} \end{array}$$

8/8	<p>位からたつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> • たてる \rightarrow かける \rightarrow ひく \rightarrow おろすのくりかえしだ。 • 今までと同じだ。 <div style="margin-left: 40px;"> $\begin{array}{r} 126 \\ 47 \overline{) 5922} \rightarrow \textcircled{1} 47 \overline{) 59} \\ \underline{47} \\ 122 \rightarrow \textcircled{2} 47 \overline{) 122} \\ \underline{94} \\ 282 \rightarrow \textcircled{3} 47 \overline{) 282} \\ \underline{282} \\ 0 \end{array}$ </div> <ul style="list-style-type: none"> • これまでの7時間分の学習について、子どもとノートなどを見ながらふりかえり、成果を確認しあうとともに、わり算の体系(しくみ)をまとめる。 • 練習・定着
-----	---

VI 展開 (3/8~4/8)

3/8

問題

<p>(前時の練習問題に $47 \div 15$ を入れておき、その誤答を類別しておく)</p>	
<p>〇〇君は $92 \div 28$ の筆算を右のように入りました。どうでしょう。(まちがいさがし)</p>	$\begin{array}{r} 4 \dots 20 \\ 28 \overline{) 92} \\ \underline{112} \\ 20 \end{array}$

- どこがまちがっているのかな

課題

<p>92 から 112 はひけません。どうするといいたろう。</p>

- $92 \rightarrow 90$ $28 \rightarrow 20$ とみて $9 \div 2 = 4 \dots 1$ で4をたてた

- 4をたてたら 112になるから、わられる数より大きくなる。

◎ 商を4→3にするといひ。

$$\begin{array}{r} 3 \\ 28 \overline{) 92} \\ \underline{84} \\ 8 \end{array}$$

- たしかめをしよう。
 $3 \times 28 + 8 = 92$

◎ 92を90にみるのはいいけど、28は30に近いから20にみないで30にみるといひ。

◎ 商の見当をつけるとき、十の位の数字だけでみるのは、切り捨ての考えだ。

- 四捨五入で、およその数にするといひんじやないかな。

— . . . — . . . — . . . — . . . —

4/8

問題

じゃあ、 $47 \div 18$ の計算をやってみよう。

課題

仮商をどのくらいにするかを工夫して決め、仮商が大きすぎたら商を1つずつ小さくして、正しく計算しよう。

<+の位で商の見当をつける子>

$$47 \rightarrow 40 \quad 18 \rightarrow 10 \quad 4 \div 1 = 4$$

$$\begin{array}{r} 4 \\ 18 \overline{) 47} \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 3 \\ 18 \overline{) 47} \\ \underline{54} \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 2 \\ 18 \overline{) 47} \\ \underline{36} \\ 11 \end{array}$$

<四捨五入で見当をつける子>

$$47 \rightarrow 50 \quad 18 \rightarrow 20 \\ 5 \div 2 = 2 \dots 1$$

$$\begin{array}{r} 2 \\ 18 \overline{) 47} \\ \underline{36} \\ 11 \end{array}$$

- たしかめもしてみよう。
 $2 \times 18 + 11 = 47$

<練習問題として>

$93 \div 19$ を $9 \div 1 = 9$ とみて、仮の商を9とすると、何回やり直しをしなければならぬでしょう。

9	8	7
$19 \overline{) 93}$	$19 \overline{) 93}$	$19 \overline{) 93}$
171	152	133
6	5	4
$19 \overline{) 93}$	$19 \overline{) 93}$	$19 \overline{) 93}$
114	95	76

- わり算になる問題をつくろう。(次時以降の問題提示に子どもの作問を利用)

VII 反省と今後の課題

収束をみこした課題づくりということで取り組んできた実践ではあるが、今後大切になってくるのは、やはり、教師の役割ではなからうか。

- 子ども一人ひとりの考えをしっかりと位置づけてあげることのできる教師
- 子どもの多様な考えをねらいに向けて、しほりこんでいくことのできる教師
- 学習したことを子どもと共にふり返ったり教師自身の取り組みがどうであったかをふり返ることのできる教師

このような教師の役割を今後も実践を通して明らかにしていきたいと考えている。